

## 創業サークル活動から起業までの道のり:

### DAREUN KOREA株式会社

The history from foundation circle activity to a flotation: DAREUN KOREA Corporation

Jinhan KIM

(株)DAREUN KOREA代表取締役

#### 要旨

2012年7月に創設されたHANBAT大学経商学部大学創業サークル, DAWA(DAWA: Design your Ambition With Ardor)は, 2012年から2017年10月までの6年連続, 大田広域市政府支援事業として選ばれた。DAWA創立から現在のDAREUN KOREAの代表であるKim Jinhan代表取締役は, 5回の創業失敗を体験しながら成長した。その後, 2017年2月にはHANBAT大学技術持株会社(株)の投資を受けて, 学生創業企業では初めてHANBAT大学技術持株会社の子会社として(株)DAREUN KOREA法人が設立された。現在は事業の多角化と拡張を考慮してサービス開発事業部、教育行事事業部、キャンパス運営事業部の3つの主な事業部で事業を進行中である。

## I. 会社紹介

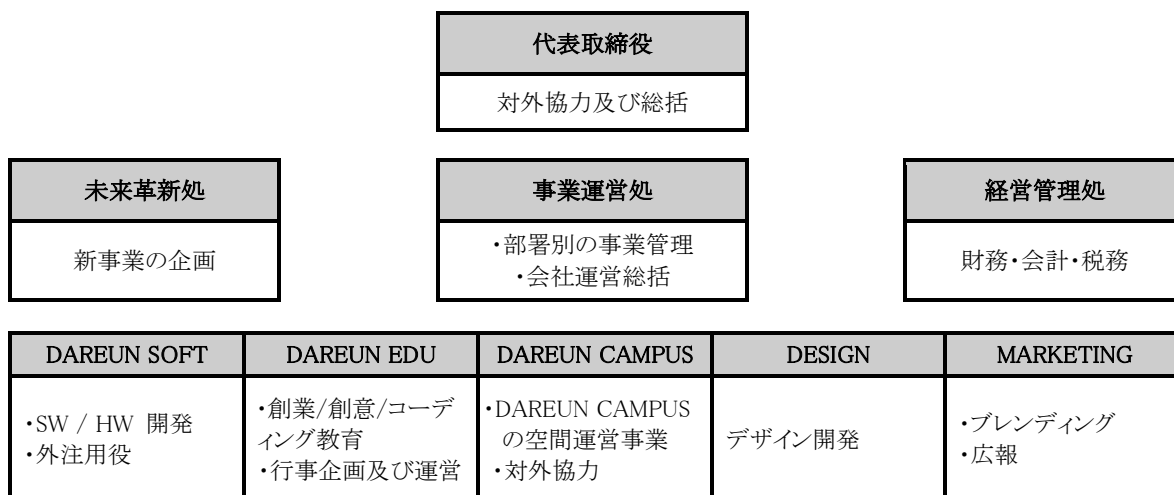
### 1. 会社概要

法人名	(株)DAREUN KOREA
事業者番号	598-88-00669
代表取締役	김진한(Kim Jinhan)
開業日	2017.02.01
住所	韓国大田広域市 儒城区 Gajungbukro 96, 4階1号
事業種類	研究・開発業 / 教育サービス業
代表連絡先	Tel. +82-42-825-5836 / e-mail. <a href="mailto:support@dareunkorea.com">support@dareunkorea.com</a>
Web Site	<a href="http://www.dareunkorea.com">www.dareunkorea.com</a>

### 2. 沿革

<b>2017年</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>02. (株)DAREUN KOREA 設立</li> <li>02. Hanbat大学 技術持株会社(株)の現金投資及び子会社として設立</li> <li>03. ROWE Partners, LLC から投資を受ける</li> <li>04. 大徳研究開発特区 「INNO Startup」に CONの納品</li> <li>05. KAIST 起業家精神研究センターに Feedshareの納品</li> <li>06. 慶南 創造経済革新センターとMaking play 教育契約の締結</li> <li>08. 「DAREUN CAMPUS」の完工と運営など 多数</li> </ul>
--------------	---

### 3. 組織図



### 4. ビジョンおよび理念

#### “DAREUN KOREAを実現するための青年プラットフォーム5.0”

(株) DAREUN KOREAのビジョンは“DAREUN KOREAを実現するための青年プラットフォーム5.0”です。韓国を越えて全世界青年が自分の才能を探して夢を叶えるプラットフォームを提供するところです。

これらのために我が社は三つの自社ブランドを保有しています。

- ・オンラインを通じた青年プラットフォーム構築(DAREUN\_SOFT),
- ・DAREUN KOREAを実現するための青年人材養成教育プログラム(DAREUN\_EDU),
- ・すべての青年が集まって価値を実現していく複合文化空間(DAREUN\_CAMPUS),

3F(Fairness, Facilitation, Fun)を基本理念とし、多様な青年コミュニティを作り、新しい文化を作って今よりより良い、今より異なる、異なる韓国(DAREUN KOREAの意味)を実現することです。

## II. 創業Story

### 1. 創業サークル DAWA

2012年7月に創設されたHANBAT大学経商学部大学創業サークル、DAWA(DAWA: Design your Ambition With Ardor)の創立メンバーであるKim Jinhan代表取締役とPark Chulsan副代表は、創業に対する情熱を持って、創業サークルDAWAを知らせるために多様な創業コミュニティ活動と力量強化教育を受けました。その結果、2012年から2017年現在までの6年連続の大田広域市政府支援事業選定という快挙を収め、全国的に長く自生する創業サークルとして名前が知られました。

DAWA創立から現在のDAREUN KOREAの代表であるKim Jinhan代表取締役は、5回(伴侶犬の手製

おやつ、キャラクター事業、国英数の勉強部屋、韓国式MOOK教育プラットフォーム・サービス、インドネシア電子商取引プラットフォーム)の創業失敗を体験しながら成長しました。



## 2. ウェブサービス開発企業「DAREUN KOREA」の設立

5回の創業と5回の失敗を経験して、当時の最も大きい問題点であった内部開発力量の不足を解決するために、HANBAT大学情報通信工学科に在学中のLee Jaemin取締役役に会うことになってから「異なる(DAREUN)」というチームを構成して創業を始めました。

‘異なる’の初めてのことは、HANBAT大学創業保育センターが主催する「PSV創業腕自慢大会」に参加して優秀賞という高い成果を上げたときです。この機会を通じて日本の新潟大学を訪問してCONサービスを公式席上に初めて紹介して良い反応を得ました。その後、法人を設立して創業保育センターに学生創業企業として入居し、HANBAT大学の全面的な支援を受けて、会社成長の基盤を築き上げました。この後、HANBAT大学だけでなく、韓南大学やKAIST出身の14人のスタート業チームが形成されました。

## 3. 投資誘致、(株)DAREUN KOREAの設立

DAREUN KOREAという名前で事業を始めて、「2016年大田スマート創作大会」で最優秀企業に選ばれ、5,000万ウォンの支援金を受けて行事/講演支援リアルタイムの両方向疎通システム‘CON’をランチングしました。以後、IPオークションマーケット 1位、大田アイデア創業の腕自慢大会大学部 1位、HANBAT Fair創業腕自慢大会 2位など、多様な受賞実績と共に2017年2月にHANBAT大学技術持株会社(株)の投資を受けて、学生創業企業では初めてHANBAT大学技術持株会社の子会社として設立されました。2017年2月に(株)DAREUN KOREA法人が設立され、さらに3月には大田accelerator企業家、ROWE Partners. LLCからの投資を受けました。現在はHANBAT大学技術持株会社の子会社としてHANBAT大学創業保育センターに入居していますが、事業の多角化と拡張を考慮してサービス開発事業部、教育行事事業部、キャンパス運営事業部の3つの主な事業部で事業を進行中である青年企業です。

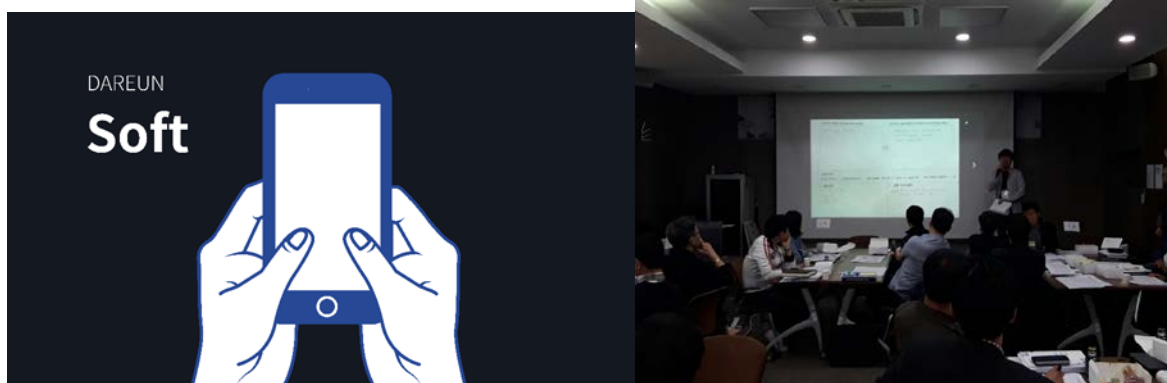




### Ⅲ. 事業(自社ブランド)の紹介

#### 1. DAREUN SOFT

##### “人間らしい技術を開発するDAREUN SOFT”

DAREUN SOFTは(株)DAREUN KOREAのソフトウェア開発およびハードウェア開発を担当する事業部の中の一つであり、自社ブランドで社内教育および行事進行時の円滑な進行を助けるソフトウェア開発と教育に使われる4次産業革命人材養成教育キットを製作する事業部です。



ロゴ	アイテム名	アイテム紹介
	行事/講演支援のリアルタイム両方向疎通システム「CON」	講演および教育現場でスマートデバイスを通じて聴衆が質問する内容が講演会場内のスクリーン画面にリアルタイムに登録されてマイクなしに講演者と聴衆が円滑に疎通することができるように支援するシステム
	教育内のMentor-Menteeの日程管理及びメンタリング支援システム「FeedShare」	教育内のMentorとMenteeをマッチングさせて、マッチングされたグループ内の日程管理およびファイル管理を提供してきたオフラインでメンタリングを支援するシステム

#### 2. DAREUN EDU

“ただの一人も疎外されない教育を提供して「私たち」の大切さを通じて「私」の大切さを知っていく教育, DAREUN EDU”

DAREUN EDUは(株)DAREUN KOREAの教育行事事業部で、自社ブランドであるMaking playという名前で創業教育/進路教育/スチーム教育などを提供して、教育に活用できる教育キットを企画、製作して販売する事業部です。

教育区分	カリキュラム	内容
進路教育	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 未来職業体験プログラム</li> <li>2. ゲーム・インターペース・デザイナー経験プログラム</li> <li>3. 名門大学の研究室訪問</li> <li>4. デザイナー芸術家プログラム</li> </ol>	自分の興味と関心分野や才能を知っていく教育を進めて自分の適性に合う進路を把握する教育プログラム
STEAM教育	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. Smart Home</li> <li>2. Smart Pop</li> <li>3. Smart Car</li> <li>4. Smart Factory</li> </ol>	4次産業革命時代に科学(Science), 技術(Technology), 工学(Engineering), 芸術(Arts), 数学(Mathematics)を結合したSTEAM教育を通じて未来の社会変化を予測して融合的な思考を習う教育プログラム * 自社開発の教育教具KITを活用
創業教育	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. Open Source Maker</li> <li>2. Startup Mission</li> <li>3. Clouding Funding</li> <li>4. 特許教育</li> </ol>	自身のアイテムを発掘しチームを構成して仮想の会社を作って, 創業の全過程を体験して創業に対する理解と創業力量を強化する教育プログラム
創意教育	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. デザイン・シンキング</li> <li>2. 適正技術教育</li> <li>3. 都市再生プロジェクト</li> </ol>	我々の周辺の多様な社会問題を連携して, 解決策を多様な方法で導き出して問題を解決する教育プログラム



### 3. DAREUN CAMPUS

#### “遠都心内の青年文化複合空間 DAREUN CAMPUS”

DAREUN CAMPUSは大田の遠都心に位置した青年プラットフォーム5.0を実現するための約100坪のオフラインの青年文化複合空間です。起業家, 文化芸術家, メーカー, プランナーなどの多様な分野の人々が集まってコミュニティを構成し, 集い・教育・多様な行事などが進行できる空間です。最大100人までが受け入れ可能で, 誰のためにもそして誰にでも開いているオープン空間です。

